

北陸新幹線府南部ルート延伸など  
大型事業よりも

# くらし・福祉・教育の充実を

## 市民が主人公の市政へ転換

2年連続1000人減

子育て世代が転出超過



宇治市の人口が2年連続1千人を超えて減少しています。人口の転出超過数は全国ワースト14位です（総務省資料）。就職・結婚など人生の節目である20才代後半から30才代の他自治体への転出超過になっています。子育て世代もお年寄りも安心して暮らせる、住み続けたい宇治市づくりが求められます。

●住民登録数（各年4月1日現在）

宇治市	人口	前年比
2014	191,267	—
2015	190,172	△ 1.095
2016	189,136	△ 1.036

府内に広がる中学校給食

宇治市は計画もない

子どもの医療費は府南部で最低クラス



中学校給食は全国の8割で実施されています。遅れていた京都でも、実施の動きが急速に広まっています。しかし、宇治市は未だ計画もありません。子どもの医療費助成制度も宇治市は府南部で最低クラスです。子育て施策の充実が求められます。

子どもの医療費助成（府南部）

	就学前	小学生	中学生
宇治市	現物給付 (200円負担)	現物給付 (200円負担)	償還 (注1)
他市町村 (注2)	現物給付 (200円負担)	現物給付 (200円負担)	現物給付 (200円負担)

注1 月3000円超を償還

注2 城陽・久御山・八幡・京田辺・井手・宇治田原・木津川・精華・笠置・南山城

### 府内ですすむ中学校給食

- 全校実施  
京都・福知山・城陽など16市町村
- 実施を決定  
八幡・向日・長岡京・久御山・大山崎
- 実施に向けて検討  
宮津（用地確保）

100億円の「太閤堤跡公園」を計画

今の市長



宇治市パンフ「宇治川太閤堤跡」より

2度、議会が関連予算削除

今の市長は、宇治川沿いの太閤堤跡の史跡保存にとどまらず、巨大複合施設として「太閤堤跡歴史公園」を計画。しかも、設計・建設から施設の運営まで20年間も市外の民間企業に委ねるPFI方式を採用し、巨大複合施設を計画。宇治公民館・市民会館を廃止し、

これまでの公民館サークルは複合施設の「交流センター」を利用できるといふもの。「福祉・教育など市民のくらしを守る要求が渦巻く中で、今なぜ100億円もの巨大施設か？」と市民の批判が高まる中、議会が2度、関連予算を削除しました。市長は9月に「公民館機能は外して観光機能だけにする方向で検討」と表明。しかし、宇治公民館・市民会館の存続、PFI方式などの方向は明らかにしていません。

子育て世代もお年寄りも

住み続けたい宇治を

一緒に作りましょう

宇治市長選

12月11日投票

戦争法廃止  
宇治から発信

みんなの宇治

2016年10月 NO.264  
21宇治市民ネット  
宇治市宇治書庫120-1  
共栄ビル2F  
宇治民商気付

ujisiminnet21@yahoo.co.jp

21宇治市民ネット  
21ujisiminnet.web.fc2.com

臭い汚い  
学校のトイレ



鉄サビ？がこびりついた便器

教育環境  
の整備を！



ドアが倒れないよう板がレールの横に打ち付けてある

「臭い・汚い・暗い」・・・宇治市の学校のトイレ。宇治市の小学校22校・中学校10校で、改修が終わったのは14校のみ。改修計画がある学校もありますが、10校は計画ありません。

北陸新幹線の府南部への延伸、リニア新幹線など

# 府南部で大型開発を続々計画

住民生活無視の野放図な計画 JR奈良線はどうなる！？

大型公共事業バラマキで  
いいのでしょうか

府南部で、新名神高速道路建設に続き、リニア中央新幹線、北陸新幹線の府南部への延伸、学研都市再開発など、大型開発プランが次々と打ち上げられています。安倍政権による従来型の大型公共事業バラマキの政治が京都府南部に持ち込まれています。

今の市長は誘致促進同盟会の副会長に  
安倍政権に直結の自民党の人

どちらも推進

リニア中央新幹線は、JR東海が今年7月に「奈良市付近」を通ると表明。府内の財界は、学研都市を中心とした府南部で北陸新幹線とのリンクを打ち出しています。

北陸新幹線については、与党のルート検討委員会は4月、学研都市を通過する案を加えることとし、国交省が調査をすすめています。

9月13日には「北陸新幹線京都府南部ルート誘致促進同盟会」が設立され、山城地域の12市町村長や国會議員が氣勢をあげました。



10月8日付け中日新聞電子版

与党の北陸新幹線整備委員長は京都選出の自民党国會議員。今の宇治市長は同「誘致促進同盟会」副会長に就任。

JR奈良線の複線化への影響は？  
並行在来線が経営分離されたら？  
新幹線建設の地元負担は？

運賃は？  
減便は？

「北陸新幹線の南部通過案が採択されたら、JR奈良線の複線化事業はどうなるのか？」「新幹線に並行する在来線をJRの経営から分離する『平行在来線の経営分離』が心配。JR奈良線はどうなる？」「運賃は？」など問題は山積み。さらに新幹線建設に伴う地元自治体の負担、平行在来線を経営分離した場合の新会社への自治体負担など、負担が増大し、福祉・医療・教育など市民のくらしに影響します。

任。自民党の府連事務局長は、この計画を強引に進めようとする安倍政治に直結の人です。



「日常生活の足」  
の充実こそ

宇治市内はバス路線の廃止や、スーパー撤退で買い物も不便になりました。リニア新幹線や北陸新幹線よりも、JR奈良線の複線化や、「日常生活の足」の確保こそが求められています。

「宇治市民ネット」は9月から市民アンケートを実施しています。すでに千件を超える回答が寄せられました。びっしりと声を書き込まれています。



## 切実な願い

市民ネットのアンケートに寄せられた市民の声

■特に不便に感じるのは交通の便です。伊勢田から文化センターや市役所に行ったりするバスがあったらいいなと思います。バスがどんどん減らされるのはおかしい。高齢者や障がい者にとって不便な街だと思えます。

■本当に市民の立場に立って政治をしているのか？良くわからない。

■中学校給食を早く導入し

て欲しい。共働きでも、ひとり親世帯でも大変。

■太閤堤跡公園などこたわっていないで、市はもつと地道などところにお金を使いべきだ。例えば、学校のトイレ改修。

■夫の給料がやっと2千円上がったと思うたら、その分、国保料が値上がりして前と変わらなかったのがとても悔しかった。

